

泉大津市公共施設適正配置基本計画（案）に対する市民等の意見・提言と泉大津市の考え方（パブリックコメント）

- 1 募集期間 平成 29 年 3 月 24 日（金）から平成 29 年 4 月 24 日（月）まで
- 2 提出方法 郵送、ファックス、電子メール又は総務課への持参
- 3 提出人数 10 人
- 4 提出意見 30 件
- 5 主なご意見と市の考え方

※ 以下、「泉大津市公共施設適正配置基本計画（案）」は、「本計画」と表記します。

	意見・提言の概要	市の考え方
1	<p>【計画全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の利便性を考えて特別な事情がある施設以外は残してほしい。また、施設が廃止される場合は、市民への事前説明を行い、理解が得られるようにして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の公共施設の多くは、築年数が経過し、これから本格的な老朽化対策を講じる時期を迎えます。また、人口減少による利用者数の変化、生産年齢人口の減少による市税収入の減少が予測され限られた財源の下、様々な課題に対処していく必要があることから本計画の策定に至っております。以上のことから、計画に沿った施設の適正配置を推進していくことが重要であり、個別施設の適正配置を具体的に進める際には、市民や利用者への事前説明を行っていく必要があると考えています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の空き教室等を利用し、児童と高齢者がふれあえる場所があればと思います。高齢化を踏まえた魅力ある施設作りにより利用率が上がるはずで。市長、市役所に期待しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化を踏まえた施設の在り方については、施設の利用状況等を勘案し、検討していく必要があると考えています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にあった施設が廃止・統合され遠くなり、高齢者や障がい者が利用しにくくなることは避けなければならない。計画の進捗管理には市民等が参加すべきと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用目的を踏まえ、バリアフリー化の検討や、施設の適正配置を進める上で、状況に応じた利用者のニーズ把握は必要と考えています。

2	<p>【小・中学校について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学級の児童数などクラス編成を検討し、総量の縮減を図っていくことが重要と思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建替を検討する際には、児童数等の将来推計やクラス編成等を踏まえ総量縮減を図ることは必要と考えています。
3	<p>【公民館について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館専門職の配置をして利用率のアップを図ることが必要だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館専門職（公民館主事）はすでに配置しており、今後も、その専門性を生かし、新たなテーマや市民ニーズを踏まえた講座を企画するなど、利用率のアップを図ってまいります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・北公民館に図書館を併設して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画においては、南公民館と図書館を生涯学習の中心的な施設として複合化していくものとしています。北公民館については、既存の機能を維持し、適切な施設管理を行ってまいります。
4	<p>【勤労青少年ホームについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置目的や利用実態から廃止するのではなく、名称・設置目的の変更や、複合化等を含め施設の存続をさせて下さい。 ・施設を廃止せず、建物を残す方向で検討して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年以外の利用が多く、建設当初の設置目的である「勤労青少年の健全育成と福祉の増進」と利用状況が大きくかい離していることから、設置目的である役割は一定、終結と判断し、廃止していくものとしています。
5	<p>【男女共同参画交流サロンについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の2階ですが狭いため、活動がしにくいです。 ・他の施設と複合化で、相乗効果が得られると考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能の効率化を図るため、他施設と複合化していくものとしており、総量縮減の考え方を踏まえ、設置スペース等の検討を行ってまいります。

6	<p>【幼稚園・保育所について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園の整備にあたっては、公設・公営で現在の幼稚園・保育所の場所に設置が望ましい。同時に、早急に保育所待機児童の解消を図るよう努力すべきと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園の整備等に伴う待機児童の解消を図りながら、利用状況等を踏まえた既存の幼稚園・保育所の統合を進めてまいります。
7	<p>【長寿園について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区に1か所となると利用しにくくなると思います。校区の状況に応じて長寿園の数や位置を検討して頂きたい。 ・校区に1か所しか残さないのは困ります。 ・統合はせずに現状のままにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画に沿って統合を進めていく際に、他の公共施設等との複合化も踏まえ、設置位置を検討する必要があると考えています。 ・当該施設は、限定的な利用ではなく、多世代が集う地域コミュニティ施設として機能転用し、利用実態を踏まえ各小学校区内1施設の統合を進めていくものとしています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移管により地域住民に大きな負担がかかるのは避けなければならないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移管を進めていく際には、地域住民等の意向を踏まえ、十分に協議を重ねていく必要があると考えています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場やスロープ等が整備されていない施設もあり、高齢者や障がい者は使いにくいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ施設として機能転用していく際には、スロープ整備などバリアフリー化を検討していく必要があると考えています。また、駐車場については、立地や敷地の状況により設置が不可能となります。
8	<p>【公園施設について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穴師プールは非常に劣化が著しく、建替えを待たずに早急に改修すべきと思います。 ・市民プールの建て替えまで15年もある。それまで維持が可能であるか再調査が必要ではないかと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・穴師プールは、学校プールとして利用を継続し、劣化状況を踏まえ適切な維持管理を行ってまいります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の改修と同時にみんなが利用できる健康遊具を増やして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の長寿命化を進めていく中で、利用者のニーズを踏まえ、公園の在り方や遊具の検討を行ってまいります。
9	<p>【利用者負担の適正化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用料金を引き上げることは利用しにくくなる。市民が利用しやすい料金にして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の管理運営、維持保全していくには多くの経費が必要となり、その大部分が市税収入等で賄われています。厳しい財政状況において、施設を維持し、サービスを提供していくには、利用者による適切な費用負担は必要不可欠となります。また、施設を利用している市民と利用していない市民との公平性の観点からも利用者負担の適正化の推進は必要と考えています。
10	<p>【指定管理者制度について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等への委託については、市民ニーズや長期的にどうなのかを個々に十分検討することが必要と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営管理の効率化やサービス向上が見込まれることから、現に施設の運営管理を民間事業者等に委託しており、今後も継続していく考え方を示しております。民間事業者等への委託については、様々な観点から検討を行ってまいります。